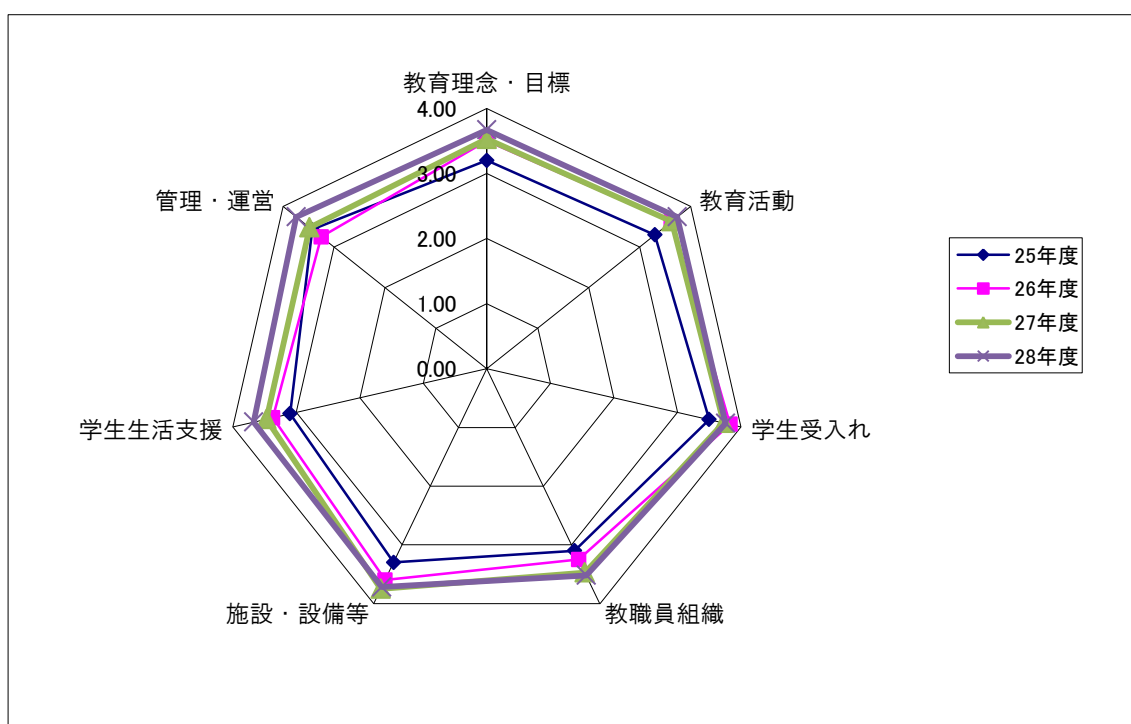


平成28年度 茅ヶ崎リハビリテーション専門学校 自己点検・自己評価

	25年度	26年度	27年度	28年度
教育理念・目標	3.20	3.50	3.53	3.67
教育活動	3.30	3.62	3.63	3.74
学生受入れ	3.50	3.83	3.73	3.76
教職員組織	3.10	3.25	3.47	3.52
施設・設備等	3.30	3.60	3.75	3.72
学生生活支援	3.10	3.37	3.47	3.67
管理・運営	3.43	3.25	3.48	3.74
平均(4点満点)	3.28	3.49	3.58	3.69



総合評価

平成28年度の本校自己点検・自己評価の結果は過去数年と比較しても概ね良好であると言える。まず、ここ数年教職員に退職者がいないことから、安定した学校運営ができています。特に昨年度作業療法学科の国試合格率が低く心配したが、今年度はすべての学科で全国平均はもちろん9割を超える好成績であった。次に、昨年度ST学科の定員割れに対する対策も、給付金制度の活用を促す大卒者ターゲットに効果が表れ、予想以上に優秀な学生の確保に繋がっている。しかしながら、作業療法学科では定員を10名増やし30名にしたことから、第一希望で本校を希望する受験生だけでは定員をうめることが出来ない現状となった。今後は説明会等の来校者数を増やし、早い段階から本校を第一希望とする受験生を増やす工夫をしたい。また、ポイントには現れていないが、医療系の学習量についていくことが難しく、途中であきらめてしまう学生に対するケアや補講等での学生支援など、今までにない教職員の仕事も増え、学年歴等にも影響を与える結果となった。これらの総合評価に甘んじることなく、今後も最後まで面倒をみることを基本に学生指導をする学校運営を行なう。